常磐毎日新聞

日刊

七月廿九日　夕刊

定價　一部金貳錢　一ヶ月金五拾錢　郵稅五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠治
福島縣平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京四〇二二〇番

天氣豫報

今晩は南東の風驟雨模樣
明日は南東の風曇時々晴

軍需工業の勃興に 職業紹介所が對策
目下の需給關係は圓滿だが
今後多少の異狀を生ずる模樣

我軍の現地解決、事變不擴大方針に反し支那軍は盛んに主力を北支に移動抗日氣勢を煽り遂に皇軍をして暴支膺懲の自衞權を行使せしむる事態に立ち至つたが蘆溝橋事件以來活潑なる動きを見せつゝあつた軍需工業界は事變の進展と共に職工を增員し晝夜兼行軍需品製作に當り正に超非常時を現出したこのため臨時職工大量募集は各方面から平職業紹介所に殺倒して居るが現在では約千名の求人に接して居り主もなるものは

日立製作二〇〇、同鑛山一〇〇、人絹男三〇〇、同女二〇〇で大体目下の處では需給關係のバランスがうまくとれて居るが今後は多少異狀を生ずるかも知れぬ模樣なので各職業紹介所と緊密なる連絡を保ち需要を滿たすべくこれが對策につき協議することゝなつた

炎熱の夏を迎へた平の市内風景
裸形群像の氾濫 納涼の人出洪水
喜んだのは氷水屋
汗を流して配達忙し

水銀柱がぐん！と奔騰して九十度を遂に突破した平市内の灼熱は三萬二千の市民に一日約四千石の水道の水を使はせ、製氷會社から約四千貫近くの氷を買はせ、各海水浴場には毎日千人以上の大小河童を追ひやると云ふすさまじい風景を描き出してゐる

◇

水のある處には必ず裸形群像の氾濫だ夜の平銀座附近はまるで洪水の樣な人出でとても涼をとる處か汗を流しに行く樣なものだが夜にさへなれば老若男女の群れが本町目懸けて殺到するものだから堪らない

◇

氷屋さんは大した喜びだ猫の手も借りたい位の忙しさ、汗だくで冷たい氷水を運ぶなんざあ凡そ愉快な有樣、アイスキヤンデ屋さんが連日一萬突破の賣れ行き金額にして百圓也以上である、どうだ映畫常設館は〃夏涸れ〃の苦手シーズンの譯だが各館擧つて名畫競映の結果案外の入りを見せてゐるのは一寸意外である…

市民の愛國至誠 既に千圓を突破
市役所への寄託分本日までに

市内四丁目百澤易與氏二百圓、紺屋町馬目玉彌氏百圓、第一小學校職員生徒一同八十八圓九十七錢青年學校指導員生徒一同五圓四十一錢、古鍛冶町鵬志會十六圓八十錢今二十九日各市役所へ國防費として寄託したが本日迄市役所で取扱つた金額は合計一千百九十四圓七十五錢である

ラヂオ体操各會場指導者

平市ラヂオ体操の會は既報の如く來る八月一日から二十日間毎朝六時から三十分宛第一、第二、第三の各小學校々庭で開催されるが各會場に於ける指導者は左の如く今二十九日決定された

△第一會場　水竹仁、佐藤豐、仲村三郎、三森芳重、鈴木愛三、橋本武夫、四家利雄
△第二會場　千葉右近、高畑正次郎、横須賀俊一、熊谷保高、天野景芳、井上宣
△第三會場　新家芳美、石田伸六郎、風間覺雄、小松政、西巻滿富、三本杉國雄、大友能一

在滿支皇軍遺家族慰問
平聯合青年團
時局談話を開く

平市聯合青年團は來る八月一日午後七時三十分から常陽銀行平支店樓上で磐中及び平商配屬將校中村陸軍中佐を迎へ〃時局談話會〃を開くが引續き幹部會を開き在滿支皇軍遺家族慰問に關する件を協議する筈

統計調査　湯本町鯨岡一馬、坂本文治、永山善彌、江尻融の四氏は來月六日北海道小樽市に開催される北日本統計調査委員大會に出席する

志賀鹿島村長
慰問の旅から
無事に此程歸る

鹿島村長志賀直哉氏は既報の如く本郡代表として渡滿し皇軍將兵の慰問に誠意を盡して此程無事歸村したが二十六日午後二時から同村小學校に區長其他五十餘名を招き視察報告の講演會を開いた

豊間信組長の留任運動起る

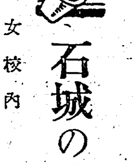
豊間村信用組合は去る十七日組合長志賀重右衞門氏が辭職したが適當な後任者がないので目下留任運動中

英雄豐臣秀吉とその家庭【十】

磐中教諭　中島茂

その時の祈願文に『猶以命之儀三ヶ年不然二年、實に不成候はば三十日にても延命候樣に被願思召今度大政所煩於本復者爲奉加壹萬石可申付候』とあるが三年が成らずば二年それも叶はずば只の三十日でもよいから母の命が延びるやうにと祈つてゐます。秀吉の孝心には聞く者皆打たれるやうな思ひがするのであります。後大政所危篤の飛報に接した秀吉が海路急行しました時には既におそく母大政所が七十六才で大往生を遂げた後であつた時に秀吉が號泣して遂に卒倒する位であつたと云ふ有樣に至りましては全く同情せざるを得ないのであります。親に對する彼の直率と愛情の溢るゝばかりの濃厚なのを見るではありますまいか。病重くなつた慶長三年五月個人のために萬丈の氣焰を吐いた秀吉も瞑目後の家康の心事や幼弱な秀頼（六才）のことを考へると裏面に潛む豐臣氏の悲哀を哭動せずには居られなかつたのであります。現實界の大成功者でありました秀吉も死後の家庭愛兒を考へた時益々闇然たらざるを得なかつたのであります。最愛の秀頼のため『返す〱秀頼事たのみ申候五人の物に申わたし候名殘り惜しく候秀より事なりたち候やうに此かきつけ候しゆとしてたのみ申候なにごともこのほかにはおもひのこす事なく候』等天眞爛漫快活であつた秀吉の書狀としてこの情迫り心屈して居る樣は最早昔日の秀吉ではなく實に文辭人をして凄然たらしむるではありますまいか。蓋世の英雄も重病の床に伏して最愛の一子も頼む外なくたゞ名殘惜しくと結んでゐます。その眞情は面をあげるに堪へない哀音でありました。女性的要素は過ぎるのも知れませんがその心からなる溫情と眞の人間らしい偉大さが十分にはつきりして來ます。英雄の人間味に我々は何物かを敎へられるやうな氣がします。

今日秀吉の自筆の手紙の殘存六十五通の中四十六通までが家族に宛てゝゐますのを同し時代の大人物である家康と比較しますと、家康は家族に宛てたもの二通で他は金錢の受取狀のみでありましてその性格に於て人間秀吉と大政治家家康が浮び出てゐるやうに思はれます。



石城の傳説（七）

磐女校内　磐城民族研究同志會

○落合、羽舞場　昔義家はお伊勢山に陣を布き宗任は大高の館にこもつて互に戰つたが、双方から射た矢が落合ひ矢羽がひら〱舞ひ落ちた。落ち合つたところを落合、舞ひ落ちたところを羽舞場といつてゐる。

○大越　夏井村の大越は王越の謂で現在の字大乘坊には往古岩城國道の建許呂王尊の居址があつたと傳へる。

○白鳥　日本武尊が薨ぜられてその魂魄が白鳥となつて王前ゆかりのある地へ飛びゆかれたといふが、此處へも飛んで來てそれで白鳥の名がついたといふ

○護摩磯　源義家が昔豊間村南作の修徳寺に休憩した折愛鶴に逃げ去られた。薄磯の海岸で護摩をたいて武運長久を祈つたが、鶴もやがて近くの神祠に舞降りた。此鳥明神とよばれてゐる社である。

○木戸　双葉郡木戸村の南端と隣の廣野村との境の岩澤は左右絶壁で昔は奥羽二の木戸と稱し、伊達の大木戸と稱せられたといふ

○白鳥の化地藏　白鳥の邊に夜な〱化物が出て人をたぶらかした。誰もその正體をつかむことの出來ぬのを殿樣が聞かれて、退治した者には褒美を取らさうといふことになつた。所が此處に孝行な若い百姓があつたが家が貧乏で病氣の父を思ふ樣に看病が出來ず近くの地藏樣にすがり父の病氣平癒を祈願した。三七日の夜の地藏の告げは化物を退治したらよからうといふ事であつたから若者は仕度をとゝのへ化物を見るや一刀のもとに斬つた。翌朝見れば化物のあとはなくたゞ石の地藏が肩先から二つに斬られてゐた。それから化物は出なくなり若者は褒美を頂戴した。この話の傳承もいろ〱で、地藏は島田の女に化けたのを通りがかりの武士に斬られたとか、狸に化けて斬られたのだとかとも云ふ。

○小豆とぎ　諸所に傳へられてゐる小豆とぎの一例であるが昔北神谷の觀音堂の裏にもこの怪物が居て夜更けにざく〱小豆をとぐ音がした。耳をすますと、『小豆とぎませうか米とぎませうかざつく〱』と聞えたが、若死した女の幽靈であらうと信ぜられた。二匹の蟇蛙が背中をすりあはせて音を出すのだらうと云ふ。勿來町大字大高の小豆洗ひといふも同じである。

人氣を呼んだ第二の舞踊會

平第二校の舞踊會は既報の如く今廿九日午前九時から同校講堂に開催したが愛し兒の舞ひ姿を見んものと續々詰めかけた父兄母姉達の好評を博した盛り澤山なプログラム中三年遊戲『夏のをどり』三五年同『角兵衛獅子』三年劇『舌切雀』等殊の外人氣を呼んだ

江名國防費　江名信用販賣購買利用組合の役職員一同は今二十九日金五十圓を醵出國防費として平署を通じ福島聯隊司令部に寄託した

四倉のチブス禍
第一校の臨海學校を
勿來に變更

既報平第一校は來る八月一日から一週間四倉海岸で臨海學校を催す筈であつたが同地は目下腸チブスが流行して居りそれに今後益々蔓延の恐れがあるので勿來海岸に變更した

高久振興會　高久村の振興委員會結成式は去る二十七日五十名列席小學校で擧行された

友人の留守宅に忍び込んで窃盜
贓品の質札まで賣り
遊興費消が發覺

平市役所通り某洋服店雇人南町生れ鈴木晉次（二七）は今二十九日平檢事局で櫻井檢事取調べの上窃盜罪で刑務所に收容された同人は去る十四日午後六時頃錦村昭和人絹工場に勤めてゐる友人野口武夫君方を訪れた際留守中を奇貨とし三ツ組洋服一着外衣類四點此價格五十圓を窃取し入質した上更に質札迄賣却遊興に費消したものであると

水泳中の青年突然心臟麻痺

水の恐怖

好間村小舘炭礦支柱夫根本芳衛（二〇）君は二十七日夜十時頃附近のプールで水泳中心臟麻痺を起し絶命した

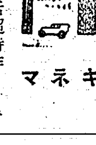
小樽郡朝里村大字錢函字谷地三五〇草野幸氏次女佳美さん
△爾宜町六八丹野作治氏長男務さん

回婚姻

△東京市淺草區清川町二ノ一三新妻正吉（三二）氏
二丁目三〇馬目繁子（二四）さん

回死亡

△三丁目三〇小島藤左エ門氏弟卯之吉（四七）氏



△平館日活超特作トーキー「殺人的爆笑篇」高勢實乘、鳥羽陽之助主演高津愛子、五月潤子助演「極樂花嫁塾」日活東寶ブロック合同ウエンスタントーキ「からくりオペラ歌劇」獨逸トビス社超特作日本版ゼツプ、リストブリキツテ、ホルニト主演「モンブランの王者」料金二〇セン
△世界館松竹大作海洋冒險大悲劇オールトーキー川崎弘子、佐野周二、高杉早苗、德大寺伸主演「密漁の夜」新興特作トーキー嵐寛壽郎十八番主演歌川絹枝助演「右門雪夜の謎」若本一郎、井上久榮、堀江清子主演「薩摩隼人の唄」外讀賣「河北ニユース」料金二十錢

平職業紹介所

⊠求人の部

△女工　四十歲迄　給料面談　尋卒程度
△鐵工　三十歲以下　給料面談　尋卒程度
△採炭夫　十八―四十才迄　日給一圓五十錢　尋卒程度
△印刷工　年令不問　委細面談　尋卒以上
△土工夫　教育年令不問　日給一圓二十錢
人給工　十六―二十五才迄　日給六十錢以上
△雜夫　教育年齡不問　日給七十錢
△牛乳配達　三十才位　給料面談　高卒程度

⊠求職の部

△鐵工　三十一才　尋卒
△女工　十三才　尋卒
△雜夫　二十二才　高卒
△土工夫　四十九才　尋卒
△漁夫　三十才　高卒
△女中　十六才　高一修
△女中　十九才　女子青年學校卒　裁縫行儀等

平市人事

回出生

△上平窪字酢釜三五目下

を見習得る家庭

JOHK

今晩の部

▲後六、〇〇　天然記念物めぐり「大野下の大蘇鐵他」上妻博之、關谷國英
▼後六、三〇　歌物語「美しき天然」德田秀聲、大川澄子
▼後七、三〇　ラヂオ隨筆「香ひの趣味」吉澤義則
▼後八、〇〇　長唄名曲選「祕傳公開」金剛巖「淺妻船」吉住小四郎他
▼後八、二〇　パイプオルガン　木岡英三郎…日本橋三越中繼
▼後八、四〇　俗曲　喜代三
▼後八、五〇　講談　次郎長外傳「玉屋の玉吉」神田ろ山
▼後九、三〇　時報ニユース明日の話題　氣象通報　番組豫告

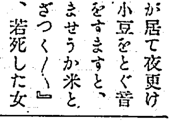
明日の部

▼前七、〇一　朝の修養　日本高僧傳「淨土宗」高山龍善
▼前一〇、三〇　家庭講座　夏と犯罪　長谷川瀏
▼前一一、〇〇　教育　夏期特別講座「教育の基本觀念に就て」
▼後〇、〇五　管絃樂レコード　映畫物語「學生街の花形」桂木天性
▼後〇、三〇　國民歌謠
▼後二、三〇　婦人の時間「七月の婦人界」前田多門
▼後六、〇〇　天然記念物めぐり　曾根原周平
▼後六、三〇　奥州の昔話　福島地方「狐と水そり」館野ナツ
▼後七、三〇　管絃樂とホルン獨奏　シユレーター　近衞子指揮の日響
▼後八、〇〇　ラヂオドラマ「銃後の人々」喜多村綠郎、河合武雄他
▼後九、〇〇　時事解說「北支事變その他の經過」林歩兵少佐

鈴木醫院
平市田町
電話五八番

吸入用酸素　純度99%
度量衡
モノサシ　マス　ハカリ
計量器
體温計　寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
⊠寫眞材料一式販賣致シマス
關内藥局
電話四〇番

眼鏡專門の店が出來ました
自覺視力試驗の設備が御座ひます。御自由に御試し下さい。
各眼科處方調製
玉屋眼鏡店
平市二丁目



白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗厓畫
[illegible]布施長春畫
[illegible]村瀬泰映畫

……二二五……

白柄組惡化（一）

俠の神樣扱ひにしてゐる旦家の若三郎の騒に向つて、默殺し侍らじつと考へたのであつた。

この日。長兵衞は股肱としてゐる唐犬權兵衞や金神の長五郎や放駒の仁兵衞など重立つたものを集めて、まづ町奴の惡化を防ぐ相談を開いた。權兵衞は明け放題に嘆くことがあると中心されたとき、ピンと直ぐに頭腦へひゞいた事があつた。それは此頃になつてから浪人の小左衞門を頭とする一派。たとへば旗本長兵衞の身内であつて、目下播磨屋敷の身内に轉化して來たもの共が、長兵衞の面目も用ひずに、頻りに『若三郎』を擁護してゐるといふことを耳にしてゐるので、それ等無頼な身内の破門についてゞはないかと考へたからであつた。

しかし、その席になつて、元締の長兵衞の口から、その事が云ひ出されるかと固唾を呑んで待つてゐると、話題はまるで見當ちがひの方へ飛んで行つたので、

『やれ〱これで少し安心をした』

と、やうやく胸を撫で下したのであつた。

長兵衞は至極慎重な態度で、一句も無駄口は利かずに、めづらしく天下國家を論ずる立場から、江戸の空氣を彩つてゐる諸々の相について堂々と論じた。

その口調と云へ態度と云へ、立派な國士を見るやうで、一座の人々は長兵衞の人格に對し敬意を表せざるを得なかつたのであつた。

話し終ると權兵衞はカラ〱と大きな聲で笑つた。

『若が何つたらう。さ擧いで呉れ。まあさうしたやうな具合で旗本たちだつて町人だからと云つて安閑としてはゐられないぢやないか。やつぱり臨機を既に炎んでゐることを許されてゐる以上はな。どうだい唐犬』

と、ガラリと態度を變へて、花川戸の長兵衞は其人に話つた。

『いや。まつたく御耳ある通りでござります。近頃の江戸の市中の騒ぎは大抵ではございませんからね』

と、權兵衞は長五郎のむつちりしてゐる顔を見やつて口を開いた。

『何しろ。大阪や駿河の喰ひつぶれた浪人がいろ〱と數をかへて江戸へもぐり込んで來ることは一番に御存なことで』

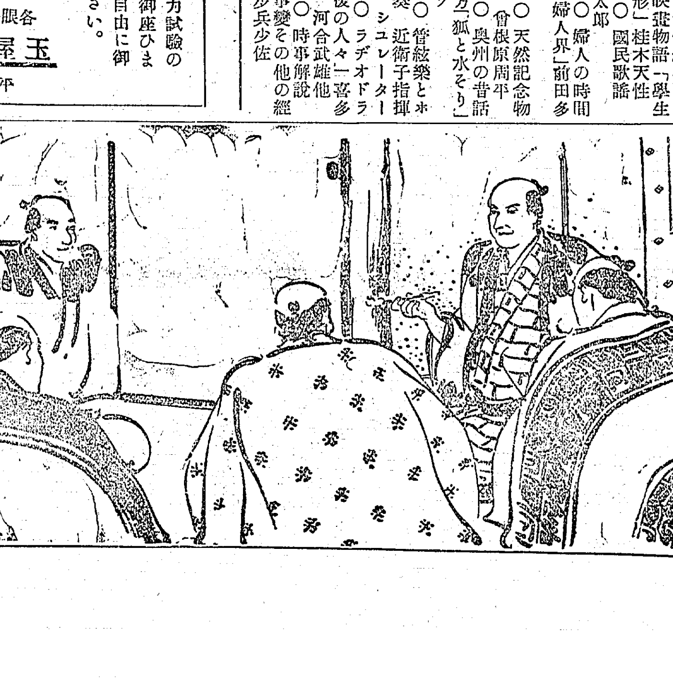
『長五郎。お前さんもさう思つてゐるか。で俺はそんなことを心配するので、今日實は皆に寄つて貰つたのさ』

『さうでござんしたか』

と、仁兵衞もやうやく安心したやうに肯いて

『何でも浪人どもは白柄組や集會組などへも手を廻して、因入れに夢中ださうで……？』

『そこでだ。一つ皆から身内の者どもに決してさういふ者の仲間へ引張り込まれない樣に充分の注意をして貰ひたいんだ。勿論人共は不思議に命を持つてゐるらしい。其命の力で少しでも腕の出來る者なら引張り入れやうと狙つてゐるらしい。餘程氣をつけなくちやいけないんだ』

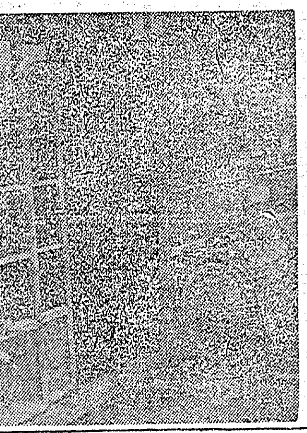


臺所を見て

御用聞きから奥様がたへ

信用の程度を知る

よくいはれる事ですが泥棒に女中の下駄のぬぎ工合を見てその家の用心の程度を見てとるさうです、女中と同様臺所も毎日御用聞きやその他



色々な人をむかへるところです、片付いた臺所はその家の主婦の心掛もしのばれその家の家風までうかゞふ事が出來ます

○—○

東京市牛込區赤城元町二三の山本酒店の御用聞竹村勝秀（二二）は東京實業組合聯合會が表彰した店員に「御用先信用鑑定法」なるものを提出見事入選しましたが、それは

貸倒れ を防ぐために、各家庭を種々な點から觀察して信用程度を判斷する方法です、その中に次の樣な事を云つてゐます

「……いふまでもなく臺所のしめくゝりをつけるのは主婦だからダラシしない臺所の家が百軒あるとすれば半分位は掃除がよくない、注意しなければならないのは臺所における器物の整理、臺所の状態で臺所を一寸**のぞい**たとき何んとはなしにさびしい感じをうける家庭つまり寂々たる臺所でも道具が少い場合など大に注意を要する…」

つまり御用聞諸君にとつて臺所の状況は手取早いバロメーターの役をつとめる事を物語つてゐます

同君は、また昔から御用聞仲間に「臺所を借りてみればその家の程度がわかる」と云ふ標語がある、それが非常な役に立つ事をもしるしてゐますから主婦たるものも大いに考へなくてはなりません

同君は この方法を善用したのですが、性のわるい商人であつたらこの方法も惡い方面に利用する事でせう、つまりダラシのない家と見たらば、惡商人は所謂「足もと」を見て商[illegible]目を胡麻化したり、高い不正品を押つけたりするに定つてゐます、惡徳商人でなくともダラシなさを發見する位な臺所の亂雜さをみては心の中に輕侮の念をおこさずにはゐない事でせう、自然それがサービスに反映する事は**當然の**事です

よい品物と確實な取引をうけるには、主婦の無言の威嚴を示す臺所のせい頓こそ大切なものだと云ふ事がいへるでせう

大河内の血路に 澁谷正代助演

東寶入社第一回作品

東寶入りした澁谷正代の第一回出演映畫は「敵討大平記」に次ぐ大河内傳次郎主演作品「血路」と決定、渡邊邦男監督によつて、ジエー・オー・スタヂオで撮影開始されるが、これはサイレント時代日活において大河内、河内のコンビが製作した「劍を越えて」のトーキー化である、なほ一躍大河内の相手役に拔擢される澁谷正代は日活の稽古場で

「はじめての映畫なので、コワイやうな氣がするわ、大河内さんの相手役だけにネ……」と美しい顔をしかめながら、でもうれしさうにクスツと笑つた

—[illegible]ノート—

◇瓜の腐敗を防ぐコツ

大きい南瓜など、一つを一度にたべてしまふことは、小人數の家庭ではできないことです。殘つた南瓜に、竹串をさしておくと、一週間くらゐは腐敗しません。また、切口に、ぴつたり紙をはりつけておくのも一法です。ちよつとのことで、くさらせず、おいしくたべられます

育兒

愛兒に正しい

離乳のさせ方とは

生後七、八ケ月すると赤ん坊は二本の下齒が生えてくる。この頃から食物をほしがる。これは生理的な要求だから、ソロ／＼とほかの物をあたへるべきです。離乳期といふのはこの頃からはじまります

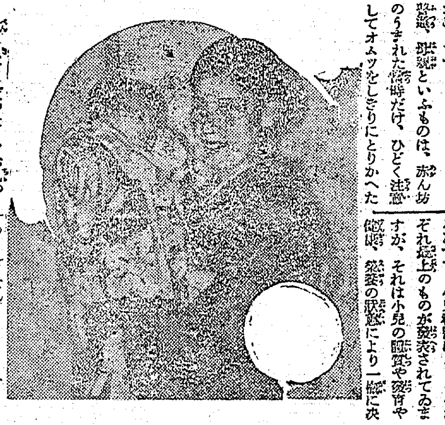
赤ん坊は母乳を飲んでゐる間はひどい胃腸のしつ患にかゝりませんが母乳以外の物をあたへる七、八ケ月頃からだん／＼

急性 の腸炎とか消化不良になりやすいものです、ことに離乳期營養障害といふのがおこります

母親といふものは、赤ん坊のうまれた當時だけ、ひどく注意してオムツをしきりにとりかへたり便に氣をくばつたり、お乳の時間を一々はかつてきめたりします

ところが半年もすぎたとなると、赤ん坊のほしがるまゝにあたへ、母乳以外のものを無造作にあたへてしまひやすいものです。少し位ならよいといふので御飯でも肴でも肉でもやる。また泣けばいくらでもビスケットやウエフアースやあん類の菓子まであたへる。そして離乳といふことが非常におろそかになされるわけです

これでよければよいが、この時期に手のつけられぬ營養障害症がしば／＼おこるものです



離乳 の方法はいろ／＼あつて、小兒科醫により、それ／＼上のものが發表されてゐますが、それは小兒の體質や發育や發達の状態により一概に決められません

正しい離乳法といふのは生後七八ケ月から準備にとりかゝる。まづ一日四時間おきに五回授乳することにきめなければなりません。そして、ほかの食物を乳と乳との間にあたへてはいけません。やはり四時間おきに、授乳するときに與へるべきです

そして食餌を少しづゝあたへると與へたゞけ、母乳の量を減らして行きます。四五日間は同じ分量の食餌をやつて、便に注意し、身體にも異常がなければ、だん／＼分量と回數を増し、濃度も濃くしてゆく。あるひは全然やらないことにする

食餌 はどんなものがよいかといふと、七、八ケ月頃からは、礦物質のゆたかな牛肉や鷄肉のスープ、蛋白質に富んだ牛乳、また含水炭素の豐富なものでは食パンをドロ／＼に煮たものなどがよろしい

また野菜湯から粥へすゝんで行つてもよい。馬鈴薯とかほうれん草や小松菜、人參もよい。これは始めは裏ごしにしてあたへねばなりません

ヴイタミンCも與らねばなりませんからリンゴやミカンやオレンヂの搾り汁をやります。十ケ月近くになると、卵の黄味の半熟や、ひらめの煮たやわらかい肉をあたへてもいゝでせう、こゝで注意しなくてはいけないことは、かうして食餌の量と種類が増えるときにそれに比例して母乳も減らさなければならないといふ事です

それをまもらぬと過食となり、消化不良をおこします。誕生頃は離乳で朝夕三回はこのやうな食餌だけをあたへ、十時と三時に間食として母乳をあたへるべきです。そして一緒にビスケット、ウエハース、カステラ等をあたへてよいわけです

（醫學博士・竹内芳次郎氏談）

鼻 を高くする法

最初はパラフィンを使用

象牙挿入から肉質整形へ

問—「もしクレオパトラの鼻が一分ひくかりせば世界の歴史に大變動を來たしたであらう」と西洋のある歴史家をして歎かしめたほど昔から鼻の高低とか美醜は人の運命を支配したものです、殊にお嫁入り前の御婦人にとつて一生を決定づけるくらゐの大きな關心をもたれてゐました、このため隆鼻術は五十年前から世界の醫師仲間の研究の題目にとり入られたのです

答—隆鼻術に用ひられたのはパラフイン使用による整形で現在でもさかんに應用されてゐます、これはパラフインを皮下に注射するもので施術がいたつて簡單ではあるが、人體の細部を刺戟しすぎておもふとほりの整形が困難なやうであります

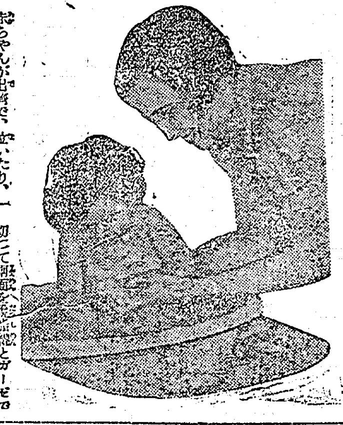
問—ゾウゲを挿入する方法もあります、ゾウゲは人體の組織に似てゐるので微妙な種類のよい物をうまく細工して挿入すれば、ある程度の整形は可能であるが、人體に傷をつけること、異物を挿入するためにまはりの組織に刺戟をあたへ、つひにはゾウゲを外部におし出してしまふ缺點があります

問—もう一つの方法は耳の後とか鼻の一部の軟骨またはむかふ脛の骨（一番多く使用されるのは肋軟骨）を附着させる事であるが、これは人體の一部を切つて取るので面倒であります

答—そこで多年の研究の結果發明されたのはいはゆる肉質整形で、これはある藥液を皮下に注射してその効力によつて皮下結締組織の新生を促して理想的の形にまで整形する方法です、肉質整形の特質は從來のパラフイン注射の如く永い期間藥液が人體に作用するものではなく、或る一定期間で停止する事であります、これまでの實驗によれば早くて一ケ月、遲くとも一ケ月半で完成し効力を發生します、もしより多くの皮下結締組織を必要とする時には二回三回と注射を繼續するのであります

問—肉質整形は鼻ばかりではなく頬なぞにも利用され、出來た新組織は病氣をしてもやせぬこと、筋肉も普通の筋肉とかはらぬ事であります（ドクトル・高田耕三氏談）

赤ちゃんの出ベソを直す法



赤ちゃんが出臍で、泣いたり、いきんだりすると提灯のやうにふくらむのは、おかあ樣方をこまらせるものゝ一つです。これは普通はすてゝおいても自然になほるものですが、中には三、四歳まで大きいまゝでゐる頑固なものもありますから、なるべくは赤ちゃんのうちになほしてしまつた方がよろしいのです

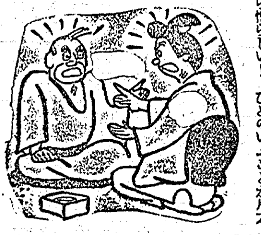
それには厚い紙を二錢銅貨大に切つて脱脂綿とガーゼでつゝみ、それを出臍の上へあててそのうへから絆創膏をはつておきます。はるときには臍の周圍の皮を臍の方へよせるやうにしてはらないと効果がありません。あまり泣かせたり、咳をさせたり、お腹へ力を入れると一層出て來ますから、なるべく平靜な氣分をたもたせるやう[illegible]にも注意することが必要です

滑稽笑話

男女の差

「あなたツたら憎らしい！ ひとのいふことが片方の耳から入つて、すぐ片方の耳から、スウ／＼ぬけてしまふのね」

「お前と來たら、ひとの云ふことが兩方の耳から入つて、口から出るらしいね」



護れ太平洋の波

（二二五）

寺島柾史（作）

村瀨春映（畫）

戰術と戰術（六）

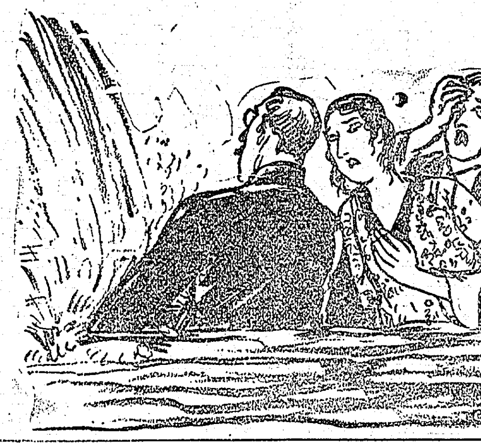
研究室の内部では、はたして、クーパー博士とらしやめんお瀧と若い技手とが水づけとなつて、もがいてゐる。

この一室におし込められても、一向におどろかなかつた博士も、お瀧も、やがて天井の空氣窓から太いパイプが大へびの樣にのぞき込み、その大きな口から、どうと水をはきだした時は、さすがに物に動ぜぬ博士も、いさゝかおどろかされた。口でこそ、どうにも勝手にしろといつてゐるお瀧にしたところが、廣くもない研究室へどん／＼水をそゝぎ込まれては、さすがに生きた心地はなかつた。

彼等は地團太ふんでくやしがつた。

「おのれ、ピコル奴」

と、歯ぎしりしたが、もうすでにおそい。天井の太いパイプから



はきだされる水は、見るまに研究室の床を浸し、次第に水かさをましてくる。

その水かさが、足首を浸し、すねを浸し、まもなく膝頭にまでせまつた。

「お瀧しやん、この調子だと、われ／＼は水におぼれて死んでしまふのも、間があるまい。おもへば憎いピコルだ」

彼はお瀧をかへりみて行つた。

魂を取もどしたお瀧もいつもの氣性に似ず、刻々にましてくる水かさにおそれふるえてゐる。

「のがれる工夫はありませんの」

「超硬質金屬のきりで、扉をやぶる事が出來る」

「ぢや、さうなすつたらどう」

「ところが、それが見當らない、多分ウルリッヒ君が、かくしたのだらう」

「その外に……」

「その外にといつても、もとよりピコルが計畫的に、われ／＼をおし込めたのだから、用意は周到にすべての武器をわれ／＼からうばつてしまつたのだ。われ／＼は超人でない以上、この室をのがれる事が出來ない」

彼の言葉は絶望的だ

「たとひ、のがれる武器があつても、それを利用するまでに、この水かさの方が、急速度にましてきます。此の水をせきとめる工夫をしない以上、もう我々の運命はきまつてゐます」

これは同じ運命のもとにある若い技術者だ。彼も又絶望の聲をはなつ

「死しんでもいゝけど、一度でいゝから、エリザさんに會ひたいわ」

彼女は感慨さうおもつた。此のまゝエリザに會はずにしんでしまつては、しにきれない。

その内にも、水かさは刻々にまして來る。すでに膝を浸した。

「あゝもういけない。わしの仕事は半ばにして終をつけねばならない。わしのしかけた仕事は、まだ／＼たくさんある。わしはピコルとゝもに、金儲けの爲に戰爭企業をもくろんで、さん／＼惡を働いた…やつとわしの心のうちに反省がきざしてきて、その反省から科學者として全人類の幸福の爲に、これから惡とたゝかはうとしてゐるのだ。それがまた端緒にもつかぬうちにしんで行くのがくやしい。わしは誰にも會ひたくはないが、たつた一人、あのウルリッヒ君にだけは會ひたい。かれは科學をもつて世界をすくはうとする人だ。あの男の日頃云つてゐた事が、いまごろやつとわしの胸中に芽生へたのだ。その芽生をむざんにもピコルの爲にふみにじられてしまつた。萬策のほどこすやうもないいまは、あきらめて、しんで行かうではないか」

博士は觀念してお瀧や若い技術員をかへりみた。

と此の時、天井からのぞき込んでゐる太いパイプがさらにもう一本ふえた。

二本のパイプから、水がすさまじい勢ひでそゝぎ込まれる。」

萬事休す。

花柳病科 外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際 電話三一九

國旗と提灯

三井タクシー
平 二 電話六八五番

專門
花柳病科
婦人科
産科
入院隨意
井坂醫院
平市田町 電話五五九番

齒科一般
平市田町（安濟醫院向）
齋藤齒科
東京齒科醫學士 齋藤賢三

胃腸病に一大黎明
胃腸 心臓 便秘性 に！
皇漢藥 神効散
◇景品 一圓袋一個御買上毎に神効散二日分と景品抽籤券を差上げます
◎一等 三千圓割増附拾圓券 三本
◎二等 千五百圓割増附五圓券 六本
◎三等 神効散八日分 百廿名様
阿部藥店 平市田町

「パーマネントマシンの設備」この平市實現
時代の要求
女性の自然美
初夏に相應しい
永續性のあるウエーブを
是非おすゝめ致します
最も安く！ 氣輕に！ そして親切に！
御値 七圓〇〇 五、〇〇〇 三、〇〇〇（カール一式）（高級藥品使用）
水野化粧院
平市驛前 電話六七八
自宅 電話五二五

たひら正宗
美味！ 芳醇！
山崎合名會社 電話一〇番

鐵道省指定記念
小名濱……湯本間乘合自動車
無料乘車券サービス

乘車券は小名濱馬目自動車店、西野屋自動車店、湯本驛前丸本、矢內自動車店に御座ます。三人様以上はハイヤーをサービス致します。何卒御利用下さい。

小瀧へ!!
◇宿泊料 1.50 2.00 2.50
（御滞在は左記料金にて中食料をふくませます）
◇日歸浴席料 .20
◇自炊料 .50—.80｛入湯料・室料 夜具料一切
◇料理一定食 .80 1.00 1.50
（その他一品料理洋食）
◇湯効 神經痛.リウマチス.胃腸病 痔疾.婦人病.逆上.中風.肥胖病
（內務省東京衛生試験所設定済）
◇諸設備 撞球臺.高級ラヂオ.大廣間 讀書室.近代式浴場と洗面所.水洗式便所.小動物園.タクシー部 御子様運動器具
◇名物 川魚料理(うなぎ.鯉)蜂蜜羊かん
◉女中數名入用◉
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
御旅館 御自炊 瀧の湯
電話（小名濱）103番

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時
喜多流 謠曲 仕舞
白土會
平市田町六九 電話一二七番

外科一般 レントゲン科
內臟外科 泌尿器科
北川外科
（血液檢査毎日）イツデモ入院出來マス
平市新川町二七（諸橋醫院跡）
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次
電話四六四番

サンマーニュース
お暑さの砌り皆々様御機嫌お伺ひ申上ます。
常に味を誇る弊店が今夏よりアイスクリームを始めます
ナポリタン アイスクリーム
フランス風（純良生クリーム使用）の上品さ御賞味下さいませ!!!
廿二日賣始め 御一人様十五錢
○配達は迅速に致します。
○おみやげ用として三人様入る美しいホームバツク御座います。一時間位溶けません
松月堂
平市銀座通り 電話二〇六番

是非！
御融通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券、質物一般
三井質店
平四 電話六〇六番

外科
專門 X光線科
上田外科醫院
平市南町 電話一二九番